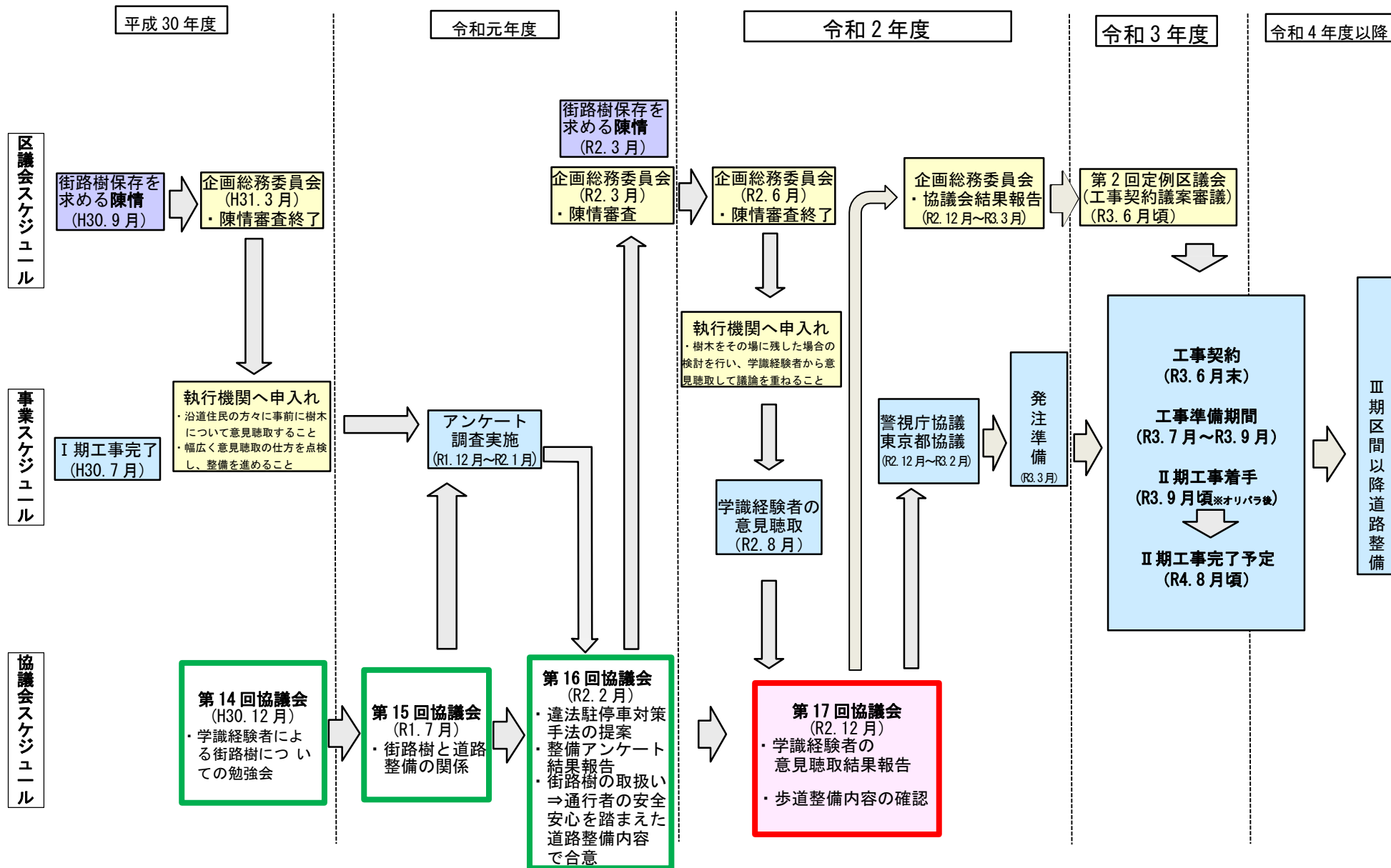


神田警察通り道路整備について

- 1 これまでの経緯と今後の流れ
- 2 街路樹についての学識経験者の意見

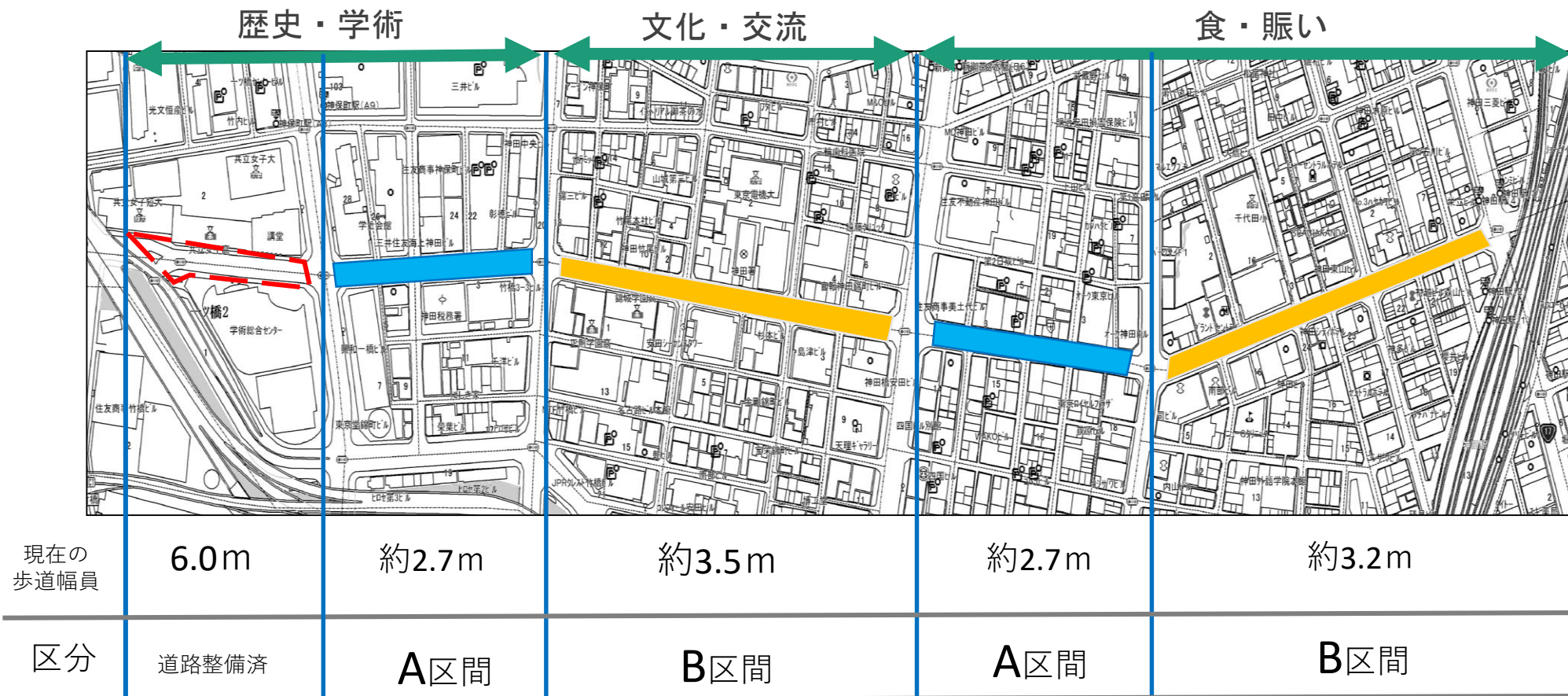
1 これまでの経緯と今後の流れ

スケジュールマップ



2 街路樹についての学識経験者の意見

整備位置の確認



A区間 : 最も歩道幅員が狭い区間



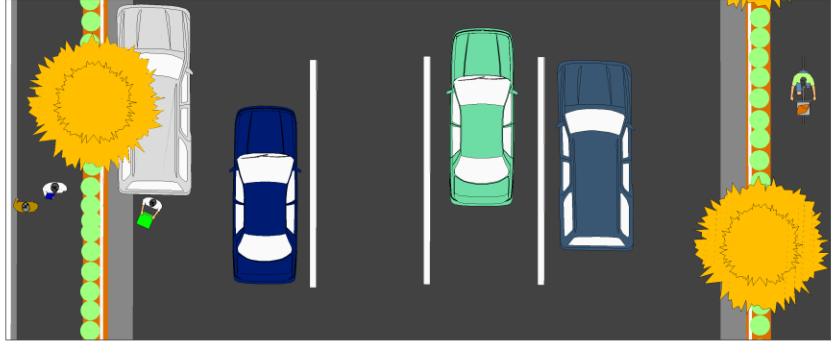
B区間 : 歩道幅員が約3.2m～3.5mの区間

2 街路樹についての学識経験者の意見

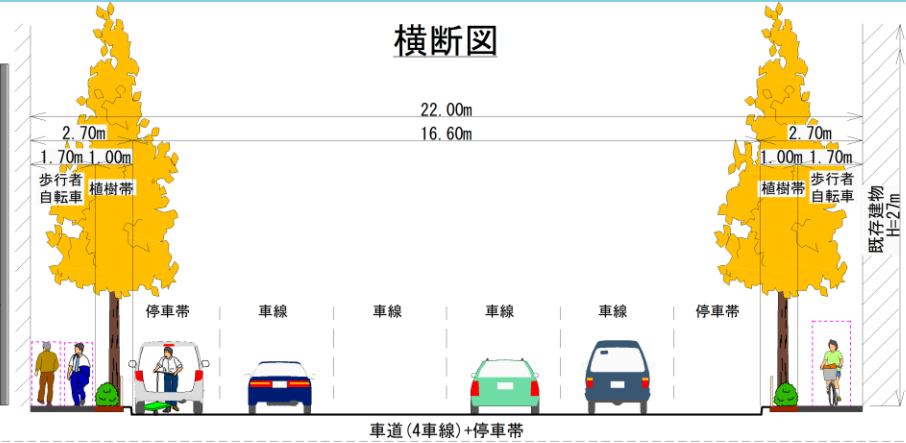
●A区間の整備イメージ

平面図

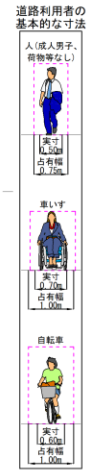
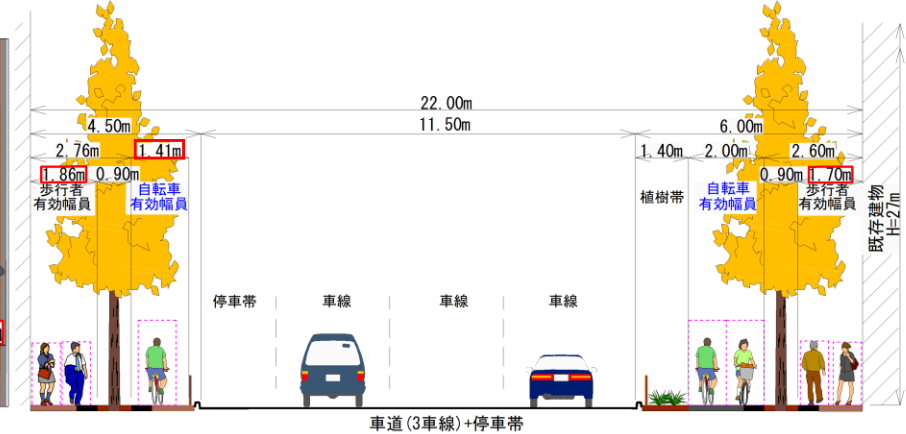
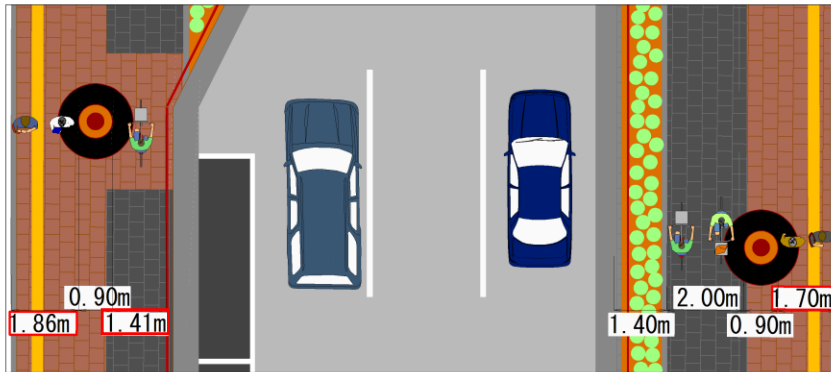
現況



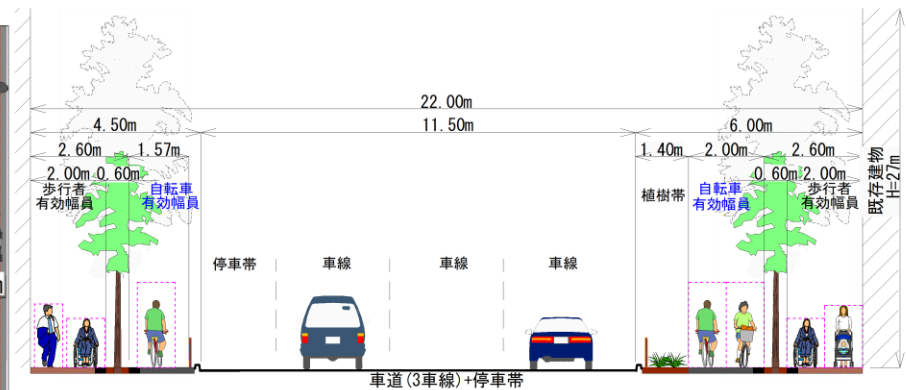
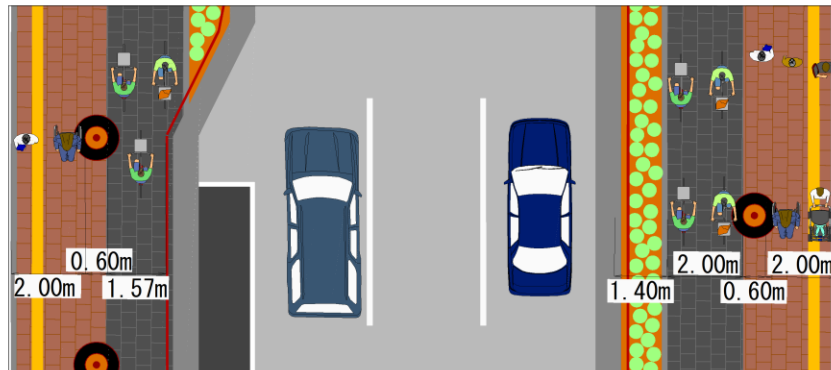
横断面図



街路樹保存(現位置)



街路樹更新

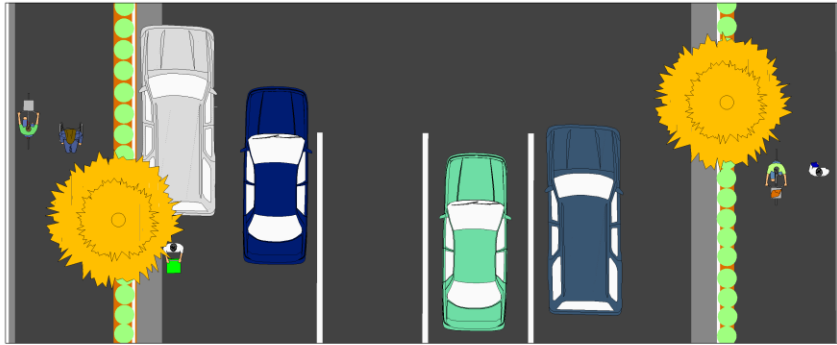


2 街路樹についての学識経験者の意見

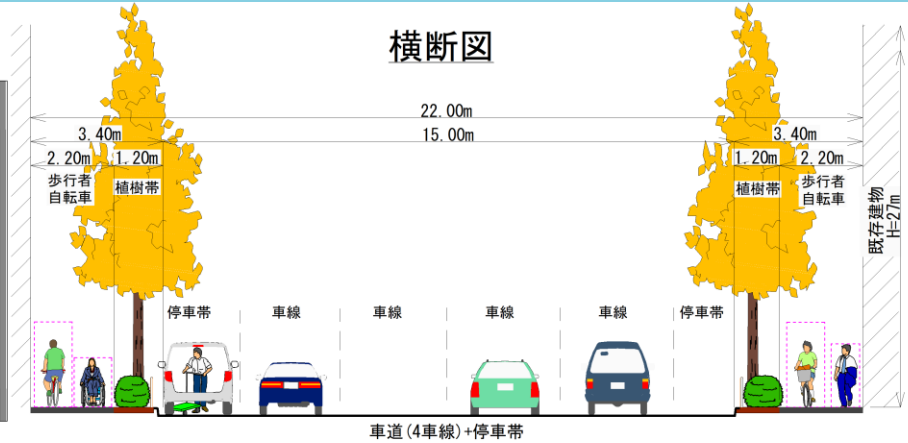
●B区間の整備イメージ

平面図

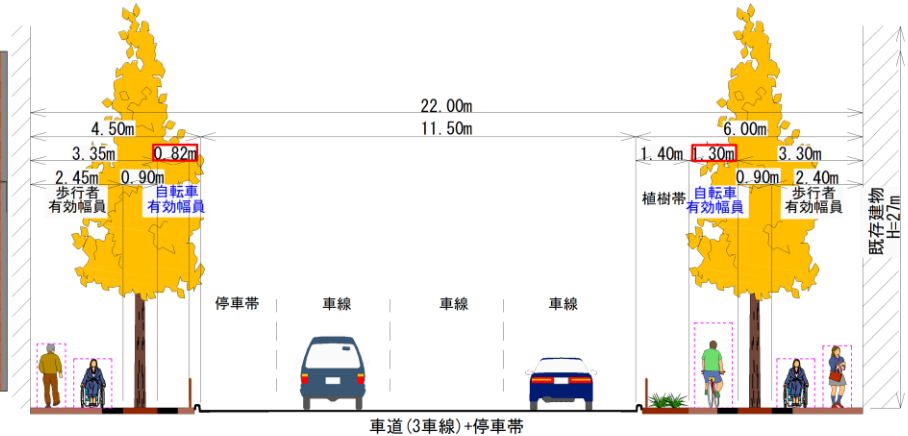
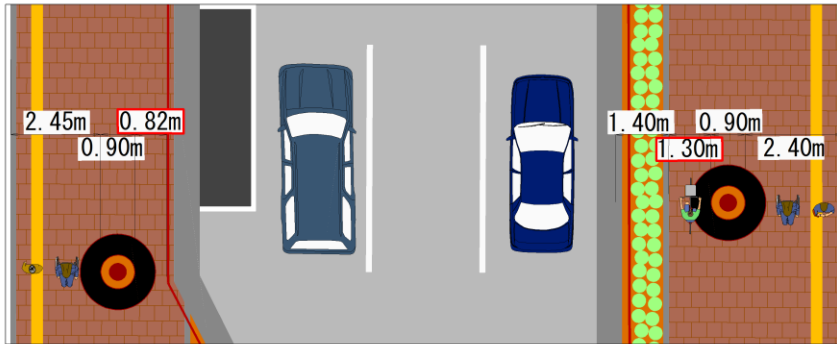
現
況



横断面図



街路樹保存
(現位置)



道路利用者の
基本的な寸法

人(成人男子、
荷物等なし)

実寸
幅1.50m
占有幅
1.00m

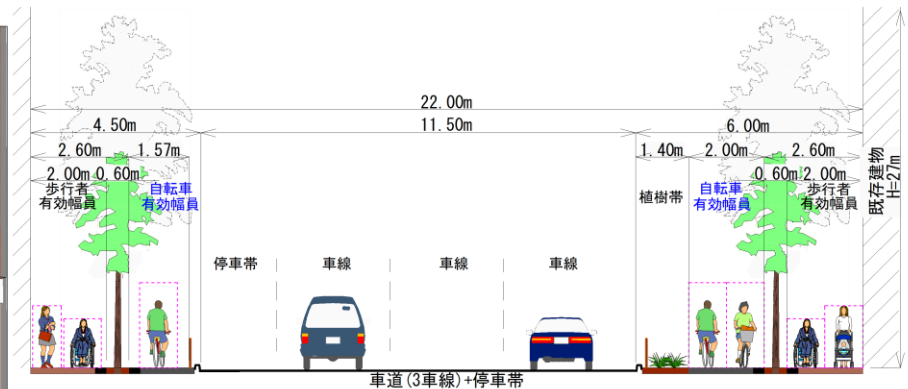
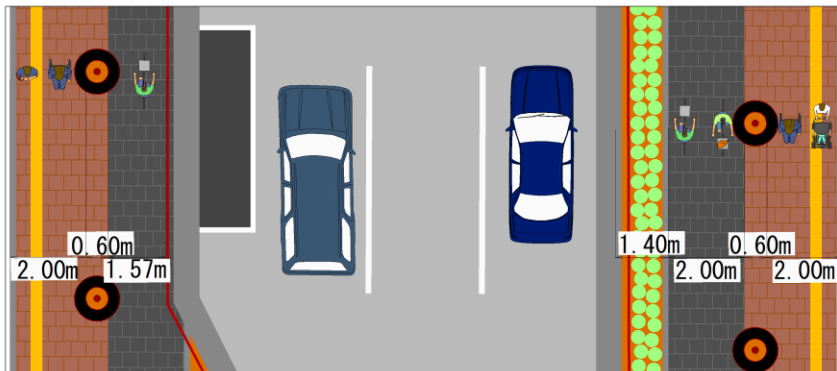
歩行者

実寸
幅0.60m
占有幅
0.50m

自転車

実寸
幅0.60m
占有幅
1.00m

街路樹
更新



2 街路樹についての学識経験者の意見

※学識経験者 4 名に意見聴取

保存案についての意見

A氏 ヒートアイランド化を考えると街路樹の緑陰は重要であり、保存を優先するべき

B氏 全て残すというのは安全を考えると現実的ではない
街並みと歴史を考えて、残す箇所と更新する箇所を分けてべき

C氏 緑陰の保持など、街路樹の役割については理解できるが、道路という公共性を考えると安全性が最優先

D氏 街路樹を残すことで公共性が損なわれるのであれば整備の意味がない
樹高を高くすると風荷重を受け、倒木の可能性が高まる

更新案についての意見

A氏 植え替えるのであれば、樹高 4 ～ 5 m の小さいものを植えて、
建築限界を超えないように大きく育てることが望ましい

B氏 ゾーンごとの特色に合わせた植栽があって良いと思う

C氏 歩行者が安全に利用できる計画が必要。今後の維持管理を考慮すると更新するのが経済的である。
将来像を念頭においた整備が必要

D氏 住民の方が落ち葉や実などで不便さを感じているなら更新して良いと思う